



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2018年9月4日号



特別展示「探検！スズメバチと身近な昆虫の世界」開催中！！

◆学芸員自然と歴史のたより◆

東京湾にある3つの海堡（かいほ）

明治から大正時代にかけて、首都東京を守るために3つの島がつくられました。

これら3つの人工島は「海堡」と呼ばれ、東京湾要塞の中でもとりわけ長期間をかけて整備された大掛かりな国家プロジェクトでした。

ここで、3つの海堡の建設時期と建設期間を紹介したいと思います。

第一海堡は、明治14～23年（1881～1890年）に建設され、建設期間は9年。

第二海堡は、明治22年（1889年）から大正3年（1914年）に建設され、建設期間は25年。

第三海堡は、明治25年（1892年）から大正10年（1921年）に建設され、建設期間は29年。最も建設期間が長かったのは、第三海堡で、当時、世界最先端といわれた技術により水深39mの海に建設されました。

しかし、完成直後の大正12年に発生した関東大震災によって壊滅的な被害を受け、海中から引き揚げられた構造物が追浜展示施設とうみかぜ公園に展示されています。

これらの構造物の一部は、神奈川県と横須賀市の重要文化財に指定され、当時の建設技術の高さなどを体現しています。

2番目に建設期間の長かった第二海堡ですが、博物館では、歴史遺産としての価値に加えて、この人工島にみられる動植物の生態環境にも注目しています。

また、第二海堡では、東京湾を往来する多くの船をより近い距離で間近にみることが出来ます。

今、この第二海堡に実際に上陸して島内を見学できる「上陸トライアルツアー」が開始されることになり、話題となっています。

よろしければ、第二海堡の「上陸トライアルツアー」について紹介する下記のリンクもご覧

いただければ幸いです。

(近代建築学担当：菊地)

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/2150/nagekomi/20180810dainikaihoutrial.html>

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/26115>

◆展示情報◆

特別展示「探検！スズメバチと身近な昆虫の世界」

2018年11月4日（日）まで

私たちの暮らす三浦半島には数多くの多様な昆虫たちが生息しています。
コレだけは押さえておきたい基本の昆虫たちを標本や写真で紹介します。
なかでも危険な生物としてその姿や暮らしをじっくり観察することができないスズメバチについて、展示や模型を通じて分かりやすく学べます。

【おもなみどころ】

☆迫力！オオスズメバチの頭部模型

直径約1mのオオスズメバチの頭部模型を通じて、生体での観察が難しいスズメバチ類の頭部の形が立体的に把握できる展示

☆体感！オオスズメバチの育房

「育房（いくぼう）」とはスズメバチ類の巣の中で幼虫が育つ個室。来館者が「もしもスズメバチの幼虫だったら」を体験できる大型の「育房」を再現

☆全部知ってる！？身近な昆虫500種

標本による実物展示

☆スズメバチ類の巣などさわって体験できる展示

さわれる展示コーナーを設置

【関連行事】

☆展示解説

9月16日（日）、10月28日（日）

いずれも14:00～15:00

本館特別展示室 参加自由

展示の内容をわかりやすく解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/25315>

トピックス展示「『夜明け前』の横須賀 青山半蔵ゆかりの人と幕末・明治」

2018年12月23日（日）まで

明治維新150年を単なる政治史上から見るのではなく、横須賀という地域の風土を、島崎藤村著『夜明け前』を語り部としつつ、その前史から近代までを、関係深い「永嶋家旧蔵文書」を駆使し読み解く。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/26059>

トピックス展示「みのりの秋を楽しもう」

2018年10月21日（日）まで

春や夏に見ていた花は、秋にどのような実をつけるのでしょうか。

野外で見られる身近なタネ（果実や種子）を紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/26069>

◆イベント情報 ◆

博物館講演「よこすか歴史物語1 島崎藤村著『夜明け前』と横須賀—歴史と意外な関連遺産—」

2018年9月17日（月）

申込不要。

島崎藤村著『夜明け前』と横須賀について、博物館の学芸員が講演します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25350>

博物館教室「三浦半島の考古学」

2018年10月10日～11月28日（毎水曜）

事前申込制。

三浦半島には、人が住み始めたときから絶え間なく様々な地域の石材や土器・金属製品などがもたらされています。

これらは単に半島内で消費されたものだけではなく、さらに遠方にも運ばれていたようです。

ではなぜ・いつ・どのように・どこからもたらされたのか、半島内の遺跡から出土した遺物をとおして学習します。

また、三浦半島における主要な遺跡を野外学習として見学します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25356>

自然観察会「秋のきのこ観察」

2018年10月13日（土）

事前申込制。

森にあらわれる多種多様なきのこを観察し、見分け方を学びます。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25370>

天神島ガイドツアー（9月）

2018年9月23日（日）

申込不要。

天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25397>

発行：横須賀市自然・人文博物館

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このまま返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>